

自動車地球温暖化対策実施方針

《 1 大規模荷主 》

事業者名	株式会社銀座コージーコーナー	事業所名	川口工場		
取組措置		具体的取組措置	H30	H31	H32
04	積載率の向上	カゴ台車を使用し荷姿の標準化を行っている。	○	○	○
(01)	商品の規格又は荷姿の標準化による積載率の向上				
04	積載率の向上	梱包サイズの見直しに取り組んでいる。	○	○	○
(02)	梱包資材の軽量化・小型化の実施				
04	積載率の向上	委託事業者に対し、2t・4t・大型を荷量に合わせて使用するよう依頼している。	○	○	○
(03)	輸送量に応じた適正車種での発注				
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施	地方で輸送単位が小さいときは、混載便を利用する。	○	○	○
(01)	混載便利用の取組				
05	混載便の利用又は共同輸配送の実施	遠隔地へ共同運送実施	○	○	○
(02)	他者との共同輸配送の取組				
06	低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進	保冷スタンバイユニット搭載車の利用	○	○	○
(01)	貨物輸送事業者に対し、低燃費車又は省エネルギー支援機器搭載車の利用を推奨				

自動車地球温暖化対策実施方針

06 低燃費車等の積極的利用及びエコドライブの推進 (03) 貨物輸送事業者に対し、エコドライブの推奨及び実施状況の確認	待機中のアイドリングストップ、急発進、急制動回避するよう依頼	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (01) 発注時間及び配送時間のルール化	発注データの締め切り時間を決め、同じ時間に配送できるようルール化	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (02) 多頻度少量輸送の見直し	1日二便から一便へ配送頻度を減らしている。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (03) 道路混雑時の輸配送の見直し	出発時間の繰上げを行っている。	○	○	○
07 計画的な貨物輸送の推進 (04) 輸送トラックの待ち時間の削減	配送ルートの見直しを行い、待ち時間を削減している。	○	○	○
08 物流の効率化 (02) 物流拠点の活用	地方に物流拠点を設置、共同配送実施	○	○	○
08 物流の効率化 (03) 輸送距離及び回数を削減する取組	大型トラックを活用し回数を削減	○	○	○

自動車地球温暖化対策実施方針

09 貨物輸送事業者及び自社関連部門との情報共有	定期的に委託業者と打合せを行い情報共有している。	○	○	○
()				
10 周辺道路への路上駐停車及びアイドリング防止のための取組	委託業者に対し、周辺道路での路上駐停車の禁止を通知し、敷地内で待機するよう依頼している。	○	○	○
()				